

書き初め大会～集中して書き上げました 1.10 (火)



一年・二年は硬筆。鉛筆を正しく持ちよい姿勢で。濃い鉛筆でとめはね・はらいに注意



校長室
だよ

校訓 よく見る よく考える 助けあう
伸びるのだ 励むのだ



R5. 1. 16 (月)
NO. 32



三年「明るい心」初めての毛筆
四年「美しい心」どちらの学年も漢字と仮名のバランスに注意。



五年「強い決意」偏と旁・文字の配置に注意。六年「伝統を守る」五文字の配置は特に難しい。



※各学級2点が市の書き初め展(21(土)～22(日)市美術館)に出品されます。

新年の抱負を5・6年生の代表者にスピーチしてもらいました

さすが高学年、立派でした。

みすのとう
癸卯(2023年)の始業式



うさぎの漢字は「卯」と「兔」の2通りあり。この機会に覚えましょう。お手伝いいただいた先生は、年男の先生です。

新年あけましておめでとうございます。二〇二三年の幕開けです。学校では、少し長めだった冬休みを終えた子供たちが、元気な顔を見せてくれ、三学期がスタートしました。始業式の後、各教室では、厳粛な空気の中、書き初め大会が行われました。書き初め展は、十八日～十九日。十八日は学校公開日(二・三限)です。力作が並んでいますので、授業の様子ともども是非ご覧いただければと思っています。始業式には、うさぎ年は「飛躍・向上」の年という話と、皆で高め合って「背伸びとジャンプ」ができる三学期にという話をしました。また高学年の代表の子たちに、新年の抱負をスピーチしてもらいました。「笑顔で過ごしたい」「勉強を頑張る」「努力を惜しまない」「挑戦できる年」など、皆、素晴らしい抱負を語れました。他の子も今年こそはと立てた目標に向かい、大きくジャンプできる年にしたいものです。

※裏面に人権集会でお披露目された美合小いじめ防止宣言掲載

〈今週の俳句〉 初春・新春の俳句
日本(につぼん)がここに集まる初詣(はつもうで)
空高き 風ききながら 雑煮餅(ぞうにもち)
元旦の この日ばかりの 漆椀(うるしわん)